

2024年9月度のボーイスカウト福岡第14団の報告について

1 ボーイ隊

- 日時：9月21日（土） 班集会 27団スカウトハウス
地形図への座標書き込み作業を行いました。



- 日時：9月29日（日） 十坊山登山
姪浜駅に集合後、電車で移動し糸島の十坊山登山に挑戦しました。
山頂からの眺めは最高で、下山後は、疲れを癒して活動を終わりました。





2 ビーバー隊

○ 日時：9月8日（日）防災センター見学 於福岡市民防災センター（百道浜）

9月は防災月間ということで防災センターを見学しました。アニメーションビデオの鑑賞、火災避難訓練、水消火器操作訓練、地震体験などの各コーナーで、発災時の対応を学び、また災害の恐ろしさを実感しました。今年は年始から大地震があり、またちょうど先月は南九州での大きな地震や台風の上陸などがあり、スカウトにとってより実感を伴った集会になったのではないのでしょうか。スカウトのモットー「そなえよつねに」の一番わかりやすい場面かと思います。

日頃から災害に備え、発災時には冷静に行動し、復興に向けて活躍できる人になってほしいと指導者として願います。



○ 日時：8月25日（日） 「スカウトの日」海浜清掃活動 於 小戸公園

ボーイスカウト日本連盟の統一事業「スカウトの日」の活動として、今年度は地域貢献活動の一環で小戸公園内の海浜清掃活動を実施しました。スカウトたちは、海岸に漂着したゴミを拾い集め、汗を流しながら清掃活動を行いました。隊長からの話で「プラごみ」（特にマイクロプラスチック等）や「はぐれゴミ」について学んだスカウトは、実際に清掃活動を通して、地域環境の大切さや、自分たちが住む地球を守るために何ができるかを学びました。スカウトたちはゴミを一生懸命沢山拾ってくれましたが、逆に言えば、それだけのゴミが残念ながら捨てられているということです。活動の終わりに、この活動をしなくてもよくなるようはぐれゴミ・プラごみがなくなるようお祈りしました。

今月は、防災意識と地域貢献・環境保護意識の向上を目的とした活動を重点的に実施しました。スカウトたちは、これらの活動を通して、様々な経験をし、また一回り成長したと感じています。今後も、社会に役立つスカウトとしてスカウトのスローガン「日日の善行」を実践しながら、より良い世界を作る “Creating a Better World” のために、様々なことに取り組んでまいります。



3 カブ隊

○ 日時：9月15日（日） プラごみバスターズ大作戦 大濠公園

内容：プラごみバスターズ大作戦と称してはぐれプラごみの課題に興味をもち、自分ごととして小さな行動をおこす

毎年9月16日はスカウトの日と言って、全国のボーイスカウトで清掃活動などの奉仕活動を行っています。カブ隊でも大濠公園に行き公園清掃を行いました。

大濠公園までは、姪浜から地下鉄で移動しました。自分たちで乗車券を買い、時刻表をみてどっちのホームで待つのかなど、駅内にある掲示物をみて判断します。最近ではICカードの利用で、券売機で買うのも一苦勞でした。便利になってもアナログな経験は必要です。

この日は警戒アラートも出た37度の猛暑日でしたが、熱中症対策のもと元気に公園清掃行いました。後半は中之島の松林でロープを使ったゲームを行い、日頃の訓練の成果が発揮されました。帰りも地下鉄にのり姪浜中央公園に帰ってきました。



以上